

イワヒメワラビ

[シダ] 《忌避》



引用:1



引用:1



引用:1

区別のポイント

暖地の低山、平地のやや明るいところに生える。2-3 回羽状複葉。全体に白色の軟毛があり、葉がべとつくことがある。夏緑性だが無霜地帯では常緑性。

形態 多年生の群生するシダ植物。

分布 本州（宮城県・秋田県以南）・四国・九州・沖縄

名前の由来 岩に生えるヒメワラビの意味だが、岩上に生ずることは稀。

葉 **〈全体〉**大きな葉は高さ 1m を超す。2-3 回羽状複葉。

〈葉身〉長三角形ないし長楕円形。裂片は浅一中裂する。鈍頭。たまに鋸歯縁。

〈葉柄〉 1m 前後。

備考

出典 1